

団体名：根郷そば道場

会長：小川 慶一 1948 生れ

会長連絡先：043-462-1422

Mail：ogawak285@yahoo.co.jp

会員数：18 名（男性 9 名・女性 9 名）

（四段位 2 名、三段位 4 名 他有段者多数）

入会金：なし

年会費：4,000 円

研鑽場所：佐倉市根郷公民館 3F 調理室（会場費：時間 210 円）

：住所、佐倉市城 343-5、電話：043-486-3147



小川会長



会の備品、木鉢、篩、麺板、延し板専用組立脚セットは公民館地下倉庫にて保管。

その他、麺棒・駒板・包丁などは会員が持参

定例会：第一日曜日（賄あり）、（9 時～14 時）

会費：700g=1,500 円（賄含む）

1,000 g = 2,000 円（賄含む）

追加は、1kg 1,300 円、つなぎ 500g 330 円

打ち粉 400g 380 円。（そば粉は、主に森ファームの常陸秋そば江戸風を使用）

練習会：第三日曜日（賄あり）、（9 時～13 時）

主に上位段を目指す方

（そば粉は各自持込み、参加費@500 円賄含む）

クラブの歴史

会が出来て約 20 年ですが設立のキッカケは、公民館主催のそば打ち体験教室が始まり、初代会長は山口氏で、小川氏は 6 代目で 55 歳定年前に

根郷公民館のそば打ち体験に参加し、そば打ちの世界に入りハマりました。

名称の「根郷そば道場」は、初代会長の山口氏・2 代目海保氏らで決めたそうです。

現在の活動

会員手作りの「オリジナル延し板専用組立脚セット」を 6 台組み立て、早目に来る 2 グループと遅く来る 1 グループで研鑽に励んでいます。

早目に来るグループの方が、当日の賄そばを打って遅く来るグループと合同でお昼に食します。



オリジナル組立脚セット





本日の賄そば担当のSさん

あらかじめ年間の賄メニューは、決まっております。当番が材料などを準備します。

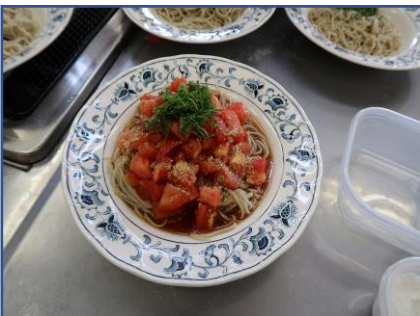
8月ぶっかけ、9月そばがき、10月てんぷらそば、11月鴨そば、12月カレーそば
そばが足りない時は、各自（午前の方）が打ったそばを出して食べます。

本日の賄メニューは、「トマトぶっかけ蕎麦」、酸味も効いて癖になりそうです。



沢山の完熟トマトを細かくカット 会長自ら釜前中です

美味しく盛付け中



6 割位の方が、美味しいお蕎麦を打って食べられれば良いという事で、早く上手に打てるようにと。又、地域交流などで同じ江戸流の打ち方が出来ないとなまずいよねという事もあり、認定会を受験する事が上手になる一つの手段と位置づけ挑戦。過去は上位段挑戦に当り、「さくら蕎麦の会」の櫻井先生にご指導いただき、お陰様で高段位者も増え、クラブ内で新人の指導が出来るようになりました。

昼食後は、後半グループのそば打ちです。



取材時は、高段位の方が午前中新人の指導に当たり昼食後、ご自分のそば打ちをするという流れの様でした。

ボランティア活動

過去は、根郷小学校・山王小学校で「親子そば打ち体験教室」などに加え、市や県の施設からの依頼で、東北大震災による市内への一次避難者に対する「そばによる振舞い慰問」&東金青年の家でのそば打ち体験教室など、結構ボランティア活動が活発で、苦労した思いがあります。

現在は、オレンジカフェ やまびこ（特別養護老人ホーム さくら苑）へのそば振舞いとデモ打ちが主となっており、今年は7月27日と11月23日に実施。



お忙しい中、ご協力ありがとうございました。
又、美味しい「トマトぶっかけ蕎麦」ご馳走様でした。

なかむら 記